

**小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表**

法人名	株式会社 かむら堂	代表者	村上 康雄	法人・ 事業所 の特徴	・従業員の生活スタイルに合わせて、柔軟に勤務時間を設定している。日勤帯は子連れでの出勤も可能であり、利用者の方も面倒を見て下さり、大家族のようなほのぼのとした雰囲気。 ・若い従業員が多く、明るく活気がある。					
事業所名	小規模多機能ホーム ぼちぼち	管理者	林田 恵美							

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	人	人	1人	3人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・記録時間の効率化のためにケア部分の記録様式をチェックリスト形式に変更する。	・記録形式をチェック様式に変更し記録にかかる時間は短縮できた。また、R4.2月からは電子記録に移行している。		・自宅での生活を継続できるよう、柔軟な個別サービスを行うために、本人の能力を再確認しつつ掘り下げた支援を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	・感染症対策は継続し、来所者へ向けその時々の状況に合わせた対応方法を外の掲示板、玄関に掲示する。	・感染症対策はチェックリストや文書、電話等でのやりとりで継続できている。対応方法の掲示は、外の掲示板への掲示はできていないが、玄関への掲示は行えた。	・抗原検査キットを常備しているとのことだが事業所（自費）で準備しているのか。使用する基準はどのようにしているのか。	・引き続き感染対策の対応方法を掲示していき、中の様子等も知つて頂くために、ニュースレターやホームページ、インスタグラム等で発信していく。
C. 事業所と地域のかかわり	・出前講座や認知症サポーター養成講座などへの参加は引き続き行っていく。 ・コロナ禍でもできることを1つでもいいので見つけて地域と関わる。	・コロナの影響で出前講座は1件のみ依頼があったが認知症サポーター養成講座は依頼がなく行えていない。 ・参加を予定していた地域の行事もコロナのことを考えると参加できなかった。	・コロナの影響で地域へ出かけることも難しくなっているが、事業所としてコロナを広げないという役割もあると思うので、それを想定した取組が必要なのではないか。	・出前講座や認知症サポーター養成講座等、リモートで行えることを事業所からも発信し、コロナ禍でも地域と関われる体制を作る。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・利用者さんの担当の民生委員さんとの連携は引き続きしていく。 ・地域との関わりが続いている利用者さんは、そのまま継続できるようにこちらから働きかけ支援する。	・民生委員さん、地域の方との関わりは、コロナの影響を考慮しつつ継続して連携をとることが出来ていた。	・地域へ出向いてとか地域との関わりとか言われるが、現在のコロナ禍では、逆に利用者や家族だけと範囲を狭めてもいいのでは？	・感染症対策を行った上で、参加可能な地域行事やサロン等を探し、スタッフも共に参加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・地域での困っている事例や助けが必要な方等の情報を運営推進会議のメンバーからもらい、役場等との相談や支援に繋げる。	・運営推進会議の開催があまり出来ておらず、相談や支援には繋げられていないが、地域の気になる方の情報は2~3件あり、役場や民生委員さんと相談した。		・地域での困っている事例や助けが必要な方等の情報を運営推進会議のメンバーからもらい、役場等との相談や支援に繋げる。
F. 事業所の防災・災害対策	・年1回は運営推進会議メンバーに避難訓練に参加していただく。避難訓練時に近隣の方に声を掛けさせていただく。 ・地域の防災訓練に参加させていただく。	・コロナ禍ということもあり、参加の打診はしていない。 ・地域の防災訓練にも感染が気になり参加していない。	・現状では、致し方ないだろう。近隣に声をかける必要があるのか。	・夜間想定ではなく、実際に夜間に訓練を行い、必要なこと、物品等の確認をし災害に備える。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3年 12月 9日 (17:30 ~ 19:30)
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	3人	8人	12人

前回の改善計画

- ・ 計画に対して振り返りや見直しが出来るよう、1人が1つ以上アセスメント表に記入し、それを元にカンファレンスを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 1人が1つ以上アセスメント表に記入できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	6	6	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができますか？	0	5	5	2	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	0	10	0	2	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	6	3	3	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ ミーティング・毎日の申し送りなどで情報の共有ができる。
- ・ 本人が慣れていない状況で声掛けや気遣いができる。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 支援が始まる前のミーティングができていない。
- ・ むすびの和からの情報のみが多い。
- ・ 家族のニーズが本人よりも優先されている。
- ・ 本人の希望に沿うプランの提案ができていない。
- ・ 振り返りができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・ アセスメントに落とし込みプランに反映するために、提案したこと（問題点・疑問に思うこと・わからないこと）を文章化してプランに反映できるようにする

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3年12月 9日 (17:30 ~ 19:30)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	2人	4人	6人	12人

前回の改善計画

- 本人との関係性を深め気づいた「～したい」「～へ行きたい」という思いを共有し、継続して日々の関わりの中で実践していくために、1人に1つ以上ミーティングに「～したい」という思いあげて実現する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ミーティングに上がっているが実践できていない。単発的な希望は実践できているが長期的な「～したい」はできていない。誕生日は各担当者が考えて利用者と相談し、思いを実現できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	3	6	2	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	0	5	3	4	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	3	5	4	12
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	0	2	7	3	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 「～したい」がわかりミーティングなどはできている。
- 誕生日のイベントはできている。
- 日々の関わりの中で、すぐに実践できることはしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 関係性が深められていらない。
- 実践した内容を振り返り次の対応に生かしていくていかない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 生活の中で小さな「～したい」を実現できる数を増やしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3年12月 9日 (17:30 ~ 19:30)
3. 日常生活の支援	メンバー 12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	1人	1人	9人	12人

前回の改善計画

- 本人の以前の暮らし方を把握し、現在の思い等を理解した上で支援を行えるよう、生活歴、生活習慣ノートを家族に渡し記入してもらう。
- ・

前回の改善計画に対する取組み結果

- 本人と同居していない場合、生活歴や生活習慣がわからないと言われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	4	6	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	1	9	2	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか？	0	4	5	3	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	9	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか？	1	8	3	0	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 本人や家族の思いを汲み取ることができている。
- 事前に得た情報に気を付けて支援できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 以前は利用者に食事の盛り付けなどを手伝ってもらっていたが、コロナのため中止している。
- 本人の能力を生かすために、通いに来られた時、作業等をお願いするが、「私ばかり仕事をおしつけられる」と言われたことがあり、どこまで頼んでいいのかよくわからない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 生活歴・生活習慣ノートは引き続き使用していく、未記入の部分はスタッフが普段の会話で情報を得て記入する事で、本人の生活習慣を把握し、支援につなげる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3年 12月 23 日 (17:30 ~ 19:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	5人	6人	11人

前回の改善計画

- 家族以外に今の暮らしに必要な地域のキーパーソンを利用者の担当スタッフが把握し、情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 全てではないが、本人のキーパーソン、民生委員との関わりは持てている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	3	7	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	5	3	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	7	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	3	5	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 一部の利用者のキーパーソンとの関わりは持てている。
- 民生委員・近所の方やキーパーソンとの連絡はできている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- キーパーソンがいる方が少ないため、情報を共有できていない方がいる。
- 民生員や地域の資源を把握できていない。
- 近所の方の情報が入ってきていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 引き続き家族以外に今の暮らしに必要な地域のキーパーソンを利用者の担当スタッフが把握し、情報を共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3年12月23日 (17:30 ~ 19:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	1人	0人	10人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコマップを活用していくために、随時追加見直しを行い、より生活に密着した実のあるエコマップにしていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方と合う機会がないため、追加見直しができていない。エコマップを活用していくまでに至っていないが関わりがあった方はエコマップに追加見直しができていた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	3	3	5	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	0	10	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	0	10	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	1	10	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者のニーズの変化にすぐに対応できている。</li> <li>急な泊まりが必要な方に対応できている。</li> <li>エコマップへの追加もできており、それを活かした支援ができている方もいる。</li> </ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアマネは地域の資源と関わっているが、他のスタッフはあまり関わる機会がない。</li> <li>提案はできるが、現場の介護計画ができていない。現状に反映できていない。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコマップを活用して、より生活に密着した身のある支援をしていく。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3年 12月 23日 (17:30 ~ 19:30)
6. 連携・協働	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	3人	4人	11人

前回の改善計画

- コロナ禍であってもきちんと対応した上で、その状況に合わせて工夫しながら事業所でのイベントを定期的に行い、地域の方との関わりを深めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 事業所での定期的なイベントの開催はできているが、地域の方との関わりを深めていくことはできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	2	1	8	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	2	1	8	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	3	10	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	0	1	11	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 他のサービス機関との会議は必要に応じ行っている。
- 自治体等の会議に参加できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- コロナの影響もあり、イベントへの参加や地域の方に来てもらうことができない。
- 項目の③④はコロナ禍のためほとんどできていない。また、地域の方も遠慮している。
- イベントにリスクの高い利用者を連れて行くことに躊躇している。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 地域の行事の情報を集めて、コロナ対策を充分に行った上で参加できそうなものに参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3年12月23日(17:30 ~ 19:30)
7. 運営	メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	0人	1人	10人	11人

前回の改善計画

- 地域の必要とされる拠点となるために、利用者、家族、民生委員さんへのアンケート実施を行い、いただいた意見を運営に反映していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- アンケートの実施が出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	0	3	4	4	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	3	4	4	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	2	3	6	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	0	2	9	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 寄せられた意見・苦情に関しては、タイムリーに対応している。また、スタッフもその後の対応ができる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- アンケートを実施できていない。
- コロナの影響もあり、地域と関わることへの抵抗もあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- アンケートの実施を行い、いただいた意見を運営に反映していく。また、インターネットや広報紙などを活用してぼちぼちの中の様子について知っていただけるよう発信していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3年 12月 23日 (17:30 ~ 19:30)
------------------	-----------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー 11人
-----------------	----------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	4人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフが本当にヒヤリ、ハットした些細な出来事をヒヤリハットにあげて検討し、改善に繋げていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理者からの指示があってからだけでなく、スタッフが自主的に毎月ヒヤリハットを上げている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	5	3	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	6	2	3	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	0	8	11
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	7	1	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>リモート研修が増えたため、研修に参加しやすくなったため、研修に参加できている。</li> <li>Webのレクリエーションの参加など新しい取り組みが広がった。</li> <li>ヒヤリハットの報告を出している→リスクを意識している。</li> </ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域連絡会に参加できていない。</li> <li>リモート研修にあてる研修時間が取れていらない。</li> <li>実地の研修ではないので他の職種の方との意見・情報交換ができない。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>年2回リスクマネジメントの研修(KYT・危険予知トレーニング)を実施する。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3年 12月 23日 (17:30 ~ 19:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	7人	4人	0人	11人

前回の改善計画

- 声かけの仕方やスタッフ間での情報共有時の声のトーンに配慮する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 情報共有の際大きな声になっていることがある。
- 声かけによる拘束（だめ、待ってなど）をしてしまっている。
- 利用者にあった対応（利用者が理解しやすい声かけ）をすることができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6	5	0	0	11
②	虐待は行われていない	8	3	0	0	11
③	プライバシーが守られている	3	8	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	8	1	2	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7	2	0	11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体拘束や虐待ではなく、プライバシーを守る等利用者個々の尊重は出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 引き継ぎメモが利用者の目に留まって、音読する方もいる等、配慮に欠けることがあった。
- 利用者を愛称や“ちゃんづけ”で呼びかけていることがある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 引き継ぎ・スタッフ同士の情報共有時の声の大きさや、利用者に話しかけるときなど、普段から社会の目があると意識するようにする。